

事業番号	06 06 02	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	一般廃棄物適正処理推進事業費				担当課	部局	環境部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	資源循環推進課		
	施策の総合的展開	3-1 低炭素で循環型の地域社会づくり 2 循環型社会の形成			E-mail	junkan@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S46 ~		

1 事業の概要

目指す姿	循環型社会の形成を推進するために、市町村等が行う一般廃棄物の減量及び適正な処理を推進する。 成果目標：1人1日あたり一般廃棄物排出量 862g(H22) → 800g(H29)				
現状	・一般廃棄物排出量は概ね順調に推移しており、本県H22年度の「1人1日あたりの一般廃棄物排出量」は全国4位と高い水準に位置している。また、一般廃棄物処理は県民にとって身近な問題であり、関心は高いことから、県は市町村と連携して対応している。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 都道府県は、市町村に対し必要な技術的援助を与えること。 国、都道府県及び市町村は、国民及び事業者の意識の啓発を図るよう努めなければならない。 【廃棄物の処理及び清掃に関する法律】			
事業内容	① 成果目標 (H25)				
	○ 1人1日あたり一般廃棄物排出量：848g (H24) 【H29年度800gに向け】 □長野県廃棄物処理計画の目標値により算出				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
一般廃棄物処理にかかる市町村支援事業	直接	・廃棄物行政に係る市町村新任担当者研修会の開催 ・一般廃棄物処理実務セミナーの開催 ・廃棄物行政に係る市町村担当者意見交換会の開催 ・市町村等への指導助言及び市町村等が開催する協議会等への参加	61	58	61
一般廃棄物処理施設立入検査事業	直接	・一般廃棄物最終処分場の立ち入り検査	1,027	996	969
事務経費(経常)	直接 国庫	・消耗品、コピー使用料等	658	652	607
		合計	1,746	1,706	1,637

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,903	1,948	1,746	1,637
	補正予算	69,345	13,586		
	合計(A)	71,248	15,534	1,746	1,637
	国庫支出金	386	379	329	303
	県債				
	その他()	69,345	13,586		
	一般財源	1,517	1,569	1,417	1,334
	決算額(B)	65,524	10,746	1,706	
概算職員数(人)	3.00	3.00	3.00	3.00	
概算人件費	24,774	24,774	24,774	24,774	
概算事業費(B(A)+C)	90,298	35,520	26,480	26,411	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
1人1日あたり一般廃棄物排出量	862g (H22)	848g (H24)	862g (H24)	未達成	837g (H25)
一般廃棄物処理に係る市町村支援事業参加人数	316	300	359	達成	350

目標に対する成果の状況	一般廃棄物の排出量は、総排出量では横ばい傾向が続いているが、景気の回復等に伴い、事業系ごみの収集量が増加したことなどにより、1人1日当たり排出量は増加となった。 一般廃棄物処理に係る市町村支援事業は、各圏域毎に県職員が出向いて意見交換会を実施し、積極的な参加が得られた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	一般廃棄物の排出量の削減に向けて、市町村と連携して取り組む。 市町村担当者を対象とした研修を実施するなど、必要な技術援助を行う。